



佐々木中学校だより

TEL : 0254-27-2505

E-mail : sasaki-jhs@inet-shibata.or.jp

URL : <http://sasaki-j.shibata.ed.jp>

教育目標

よく考え、進んで
実践する生徒

“佐中生” 活躍の基礎となるものは

校長 星和富

私事ですが、息子の嫁から、孫の動画や静止画が送られてきます。仕事や家事・育児で時間のない中、送ってくれているのだと思います。姑としては、ありがたい限りです。そんな嫁から送られてくる映像を見ていると孫の成長がよく分かります。特に動画を見るとその成長は一目瞭然です。

以前送ってもらったある動画では、NHKのテレビを見ながら踊っている様子が映っていました。孫はテレビを見て一生懸命踊っているのですが、すぐに疲れて休みます。休む時は決まってお母さんの所に来て休みます。エネルギーが充電出来たらまた踊ります。一生懸命の時間、そして休む時間も短く、行ったり来たりします。

また違った動画では、息子のトレーニング機器でトレーニングの真似をして遊んでいました。嫁が褒めるとさらに一生懸命トレーニングの真似をしました。幼児にとって相当に疲れると思うのですが一生懸命やっていました。

先日の動画でも、かごをバスケットリングに見立ててシュートしていました。たまたま入って、孫は大喜びです。「どうだ」と言わんばかりに嫁の方に寄って来ました。嫁は、「すごい」と言って褒めていました。すると孫は、かごをもう一回セットし、ボールを投げ入れていました。

また、こんな動画もありました。孫が一生懸命何かを書いているのです。何か心惹かれるものがあったのだと思います。それを一生懸命書いています。嫁は、何も言わず、見舞っている様子でした。孫は黙々と書き続けていました。

この歳なって、孫の成長を見ていると、なるほど「人はこんな風にして成長するのだ」と分かります。(分かるような気がしているだけかもしれませんが)

嫁から送られてくる孫の様子や今までの知識と合わせると、人は次のようなことがあると一生懸命取り組むように思います。

- 1 興味関心をもてるものに一生懸命取り組む。
(※興味関心は、それまでのいろいろな要因で培われているものと考えています。)
- 2 認めてくれる人が周りにいると一生懸命取り組む。
(※褒めるのではなく、認めることがポイントです。)
- 3 自分が出来ることは、飽きない限り一生懸命取り組む。
- 4 不安を感じず休める場所があれば継続して一生懸命取り組む。

まだまだあると思いますが、本質はいくつかに集約されると思います。

子供は、不安を解消する行動や自分の知的好奇心を満たす行動をしたり、動き回ったりします。また、大人が何も言わなくとも何かに集中して取り組むことも多いように思います。いかがでしょうか。

現在の佐々木中学校の生徒は、何事にも一生懸命取り組みます。佐々木中学校の生徒は知的好奇心が高く、いろいろな問題に取り組みます。そんな様子を見ると「幼児期から認められる場面が多かったのだ」とか「不安を感じず休める場所があったのだ」などと思います。

生徒の何事にも一生懸命取り組む姿勢が、素晴らしい成果につながっているように思います。それを支えているのは、やはり家庭や地域の安定感なのだと感じています。ありがたいことです。素晴らしい生徒たちがさらに飛躍できるよう、職員一同、自分の強みを生かし頑張りますので、今後も変わらぬご支援をお願いいたします。

生徒会役員選出

生徒会選挙が行われ新年度の生徒会役員が選出されました。選出された役員と立会演説会での演説文を紹介いたします。

【生徒会長 2年生 T さん】

生徒会長に立候補したTです。私が生徒会長に立候補した理由は二つあります。一つ目は、この一年間生徒会総務として生徒会三役の先輩を近くから見てきて学校をまとめる素晴らしさを感じ、私もそうなりたと思ったからです。二つ目は、この「佐々木中学校」を活発で笑顔が絶えない学校にしたいからです。

私のスローガンは「活潑笑美閃（かっぴえびせん）」です。私は、活発で笑顔がたくさん美しく閃めく学校を創っていきます。そのためには、生徒の皆さんに「巴」や「佐中サーキット」などの全校で取り組む活動、また個々の活動も全力で取り組んでほしいです。

私が生徒会長になったらこのスローガンの下に全校が関われるレクリエーションの機会を増やします。主に、学年がバラバラなグループをつくり、一緒に給食を食べたり、現在行っている清掃班のレクリエーションで、もう少し体を動かせるものなど取り入れたりしていこうと思います。なので、生徒会での活動や全校での活動でも積極的に意見を出していきます。

先輩方が築き上げてきた「佐々木中学校」を守り、自分の考えをしっかりと発信し、すてきな学校にしていきます。ぜひ、私に投票をよろしくお願いします。

【副会長 2年生 N さん】

生徒会副会長に立候補したNです。私が副会長に立候補した理由は、今年一年間生徒会総務としてアイデアを出したり行事を企画したりしてきた力を発揮して佐々木中学校をより積極的に学年の壁を越えて協力し合える学校にしたいと考えたからです。

私のスローガンは「明目張胆（めいもくちょうたん）」です。このスローガンには二つの意味があります。一つは、恐れずに思い切って物事に取り組むことができるような学校にしていくということ。もう一つは、私の目指している姿にあります。それは、私が選挙ポスターに書いた一人の武将のことです。武将の名前は、楠木正成です。ポスターに楠木正成を描いたのは、「楠木正成のように困難をものともせず果敢に物事に挑戦してほしい」ということと、堂々と佐中生らしく振舞ってほしいという二つの願いからです。

具体的な取り組みとして、私は体育祭や合唱コンクールなどの大切な行事のときに「誰かが声を出すから自分は声を出さなくていいや」などの人任せな考えは佐中生らしくないので一人一人が佐中生らしく一つ一つの行事を成功させるために、全校生徒がテーマに沿って話し合うことができる場を1年に数回企画し、取り組めるようにします。

私は、このスローガンのように何事にも恐れず、一人一人が佐中生としての自覚をもって行動できる学校にすることを約束します。この公約の下、様々なことにチャレンジして失敗を恐れずに取り組みます。

私は全校生徒、皆さんに佐中生らしく堂々とした態度で生活してほしいです。そのために、私は全校生徒のために佐中生としての魂「佐中魂」を胸に刻み誇りをもつことができるような学校をつくと共に、自分自身も佐中生としての自覚をもって日々行動していきます。



【副会長 2年生 K さん】

生徒会副会長に立候補しましたKです。私が生徒会副会長に立候補した理由は、全校の皆さんがもっと輝くために、生徒会の中に入って活躍していきたいと思ったからです。私が生徒会副会長になったら「全校がキラキラ輝く学校」をつくっていきます。

この「全校がキラキラ輝く学校」というのは、全校生徒の皆さんがたくさんの方に挑戦し、できなかったことができるようになり、一人一人が成長した姿になることです。私の垂れ幕にある「光輝燦然（こうきさんぜん）」という言葉は、鮮やかに光り輝くという意味があります。この言葉のように佐々木中学校も光り輝かせていきたいと思っています。私は「全校がキラキラ輝く学校」をつくっていくために、発言する回数を増やし、全校の皆さんの手本となるような行動をとっていきます。全校の皆さんに望むことは、失敗を恐れず挑戦してみること、挑戦している人を応援することです。挑戦する人を応援することで、挑戦している人の挑戦し易い環境をつくれり、全校生徒の中も深まったりすると思います。

例えば今、玄関の所にある期別目標を活用し、自分の目標や挑戦することを伝え合い、応援し合うようなことをしていきたいと考えています。全校生徒の皆さん、挑戦する人が活発になる「全校がキラキラ輝く学校」を一緒につくっていきましょう。そして、副会長として生徒会長をサポートし、生徒会を盛り上げていきます。自分のできることを考え、多くの事に挑戦していきます。

【応援団長 2年生 T さん】

応援団長に立候補しましたTです。私が応援団長になったら佐々木中学校を明るく挨拶の絶えない学校にしたいと思っています。私のスローガンは「みんなの心を一つに全力でやり遂げる」です。皆さんは私の選挙ポスターをご覧ください。なってくれたでしょうか？私のポスターに書いてある「戮力協心（りくりよくきょうしん）」「百折不撓（ひやくせんふとう）」「完全燃焼」というこの三つの四字熟語があります。この三つの意味を合わせると「心を一つに何事も諦めず、全力でやり遂げる」という意味になり、私のスローガンと同じ意味になります。後ろの垂れ幕の「気炎万丈（きえんばんじょう）」は佐々木中学校がこれからも盛んになっていくということを表しています。私が応援団長になったらこのスローガンを実行すべく「巴」や「佐中サーキット」、体育祭では、みんなの心を一つにするために全力でよいものをつくり上げたいです。なので、私は誰よりも大きな声を出すなど、自覚をもった行動をしたいです。そして、明るく挨拶の絶えない学校をつくるために私は、今までと違う「あいさつ運動」をしたいと考えています。今までは玄関前の「あいさつ運動」でしたが、私は各教室や校舎回りをしたいです。理由は各教室を回することで、皆の挨拶する気持ちが強くなり積極的になると思ったからです。そして、皆が元気になるように、私も朝から笑顔で大きな声で挨拶をしていきます。

1, 2年ともずっと応援団で応援団長の仕事などはとてもよく知っています。佐々木中学校をよりよくするために頑張ります。



新潟県ジュニア美術展覧会

2名の生徒が入賞を果たしました。作品と感想を紹介いたします。

【2年生 Y さん】



この絵は、人の流れをテーマにしました。左右に指を指している者たちは、人の流れを表しています。これは、誰かが指し示した道と同じ様に指し示し、その道を進もうとしている変わらない人の人生の連鎖を表現しています。

【1年生 Y さん】



僕の絵のテーマは、「ブタでブタをつくる」です。名前のお通り、この絵はブタでブタの絵を作りました。江戸時代の浮世絵師、歌川芳藤が描いた「五捨三次之内猫之怪」をモチーフにしました

漢字検定・英語検定

漢字検定や英語検定に多数の生徒が挑戦しています。各級の合格者を紹介します。

【漢字検定準2級合格 3年生 S さん 『私にとっての漢字とは』】



私が漢検を取得しようと思ったきっかけは二つあります。一つは、英検の受検が上手くいかない可能性があったからです。英検が不調に終わっても、漢検だけは取っておきたいという思いからです。もう一つは、漢字が好きだからです。漢字には一つ一つに深い意味があり、私たちの感情を含む多くのものが漢字という目に見える形で表せます。また、熟語にしたりすると、漢字一つ一つの意味がより強く明確になります。そんな漢字の世界が、楽しく不思議で、そして大好きなのです。

【英語検定準2級合格 2年生 H さん 『英検を受検して』】



私が英検を受検した理由は、英語を今よりも正しく使うことができるようになりたかったからです。でも、まだまだ分からない単語たくさんあるし、フォニックスのルールも使いこなせていないので、これから勉強してできるようにしていきたいです。将来、たくさんの国に行ってみたいと思っています。

《漢字検定・英語検定合格者》

級	準2級	3級	4級	5級
漢検	1名	3名	3名	
英検	2名	6名	6名	3名